

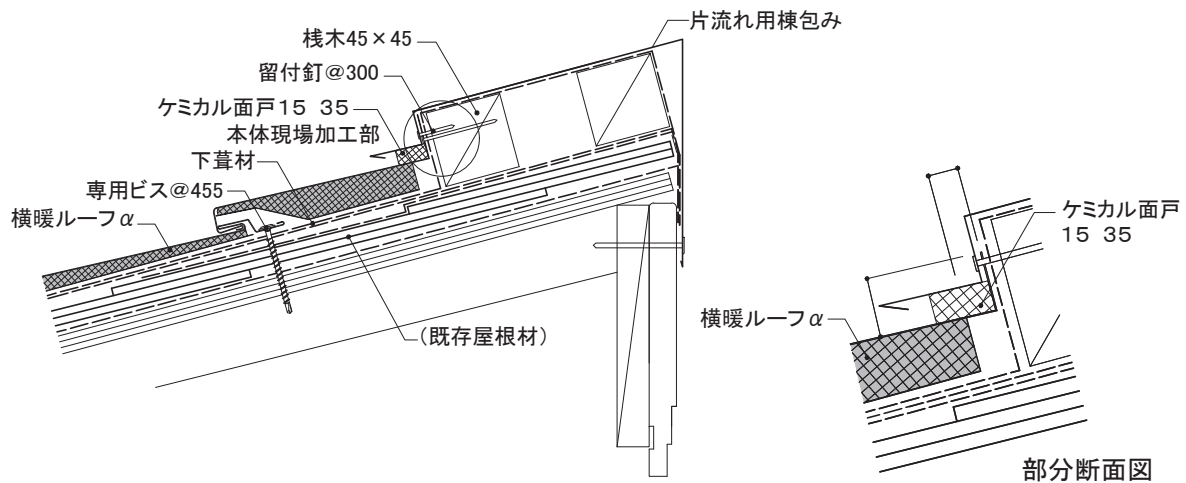
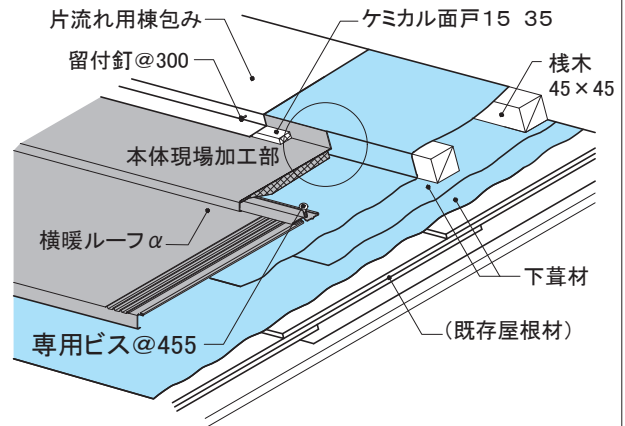
# 横暖ルーフα

工法	既存屋根材
重ね葺き	セメント系新生瓦 アスファルトシングル

## 11) 片棟部

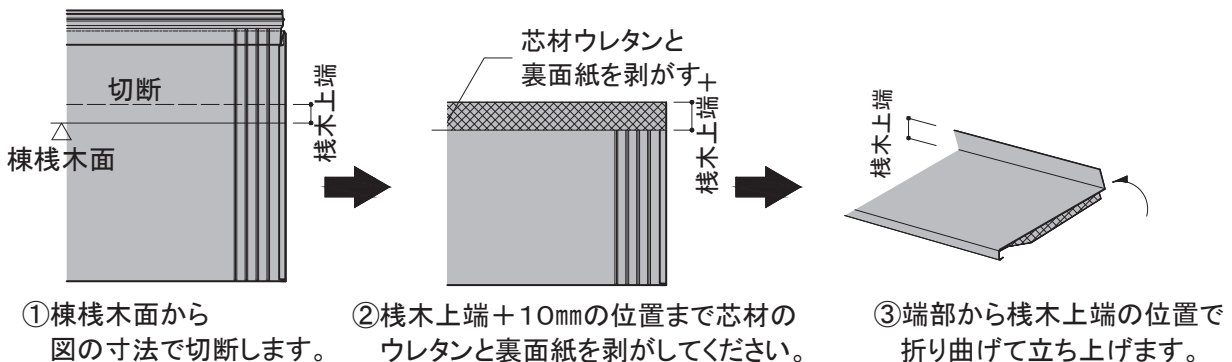
## 片流れ用棟包み

- 既存屋根材に下葦材を張ります。
- 棟部に栈木45mm×45mmを2ヶ所に取り付け、栈木を包むように下葦材を増し張りします。  
※工事中は片流れ用棟包みに乗らないでください。工具・部材も置かないでください。片流れ用棟包みに変形するおそれがあります。
- 棟部は本体の図の位置にケミカル面戸15×35を貼り付け、片流れ用棟包みをかぶせます。片流れ用棟包みは留付釘(ステンレススクリュー釘長さ32mm以上)を用いて、300mm以下の間隔で栈木に留め付けます。
- 外壁面側は化粧破風あるいはサイディングの上から、留付釘(ステンレススクリュー釘・外装材厚み+30mm以上)で455mm以下の間隔で必ず下地に留め付けます。
- けらば部は片流れ用棟包みを加工して納めます。



### ■施工ポイント・現場加工図

○横暖ルーフα本体の張り終い部分は図のように加工してください。



設計  
外壁リフォーム

事前調査の方法

標準施工法  
外壁リフォーム

モエンサイディング  
重ね張り工法

モエンサイディング  
張り替え工法

センターサイディング  
重ね張り工法

設計  
屋根リフォーム

センタールーフ  
重ね葺き工法

アルマ  
重ね葺き工法

参考資料